

平成 30 年 2 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社モバイルファクトリー
代表者名 代表取締役 宮 嶋 裕 二
(コード : 3912 東証第一部)
問合せ先 執行役員計数管理部長 谷 本 洋
(TEL. 03-3447-1181)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 23 日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 29 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、この剰余金の配当は、平成 30 年 3 月 27 日開催予定の第 17 期定時株主総会で正式に決定されます。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 30 年 1 月 19 日公表)	前期実績 (平成 28 年 12 月期)
基準日	平成 29 年 12 月 31 日	同左	平成 28 年 12 月 31 日
1 株当たり配当金	17 円 00 銭	同左	27 円 00 銭
配当金総額	160 百万円	—	127 百万円
効力発生日	平成 30 年 3 月 28 日	—	平成 29 年 3 月 24 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※ 当社は平成 29 年 7 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合をもって株式分割を行っており、前期実績の期末配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。株式分割を考慮した場合、前期実績の期末配当金は 1 株当たり 13 円 50 銭となります。

2. 理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識すると共に、持続的な成長に必要な経営体制の強化及び設備投資等を行うことも経営上重要と捉えております。そのため、持続的な成長のための内部留保と株主に対する利益還元をバランスよく実施していくことを基本方針としております。

また、配当額につきましては、業績及び財政状態等を総合的に勘案しながら安定的かつ継続的な配当を実施するために、連結配当性向 30%を目標としております。

上記の方針のもと、平成 29 年 12 月期の期末配当金につきましては、1 株当たり 17 円とすることを決議いたしました。

なお、平成 30 年 1 月 19 日付「株主還元方針の変更に関するお知らせ」において公表しておりますとおり、平成 30 年 12 月期以降につきましては総還元性向 30%を目標として配当及び自己株式の取得を行う予定であります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績	0円00銭	17円00銭	17円00銭
前期実績 (平成28年12月期)	0円00銭	27円00銭	27円00銭

※ 当社は平成29年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っており、前期実績の期末配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。株式分割を考慮した場合、前期実績の期末配当金は1株当たり13円50銭となります。

以 上